

科目名 (科目コード)	人権問題論【0041】	配当年次	1	担当 教員	畑 雅弘	対象 区分			
		単位数	2						
授業の ねらい	人権問題の存在を知り、その対応を考える。								
授業の 計画	第 1 回：人権問題論の対象 人権問題として、何を問題にすればよいかを考える。 第 2 回：女性の人権 (1) 「女性」の定義をしたうえで、現代のジェンダー論を理解する。 第 3 回：女性の人権 (2) 社会制度における女性の人権問題を検討する。女性と政治、労働に置ける女性など。 第 4 回：女性の人権 (3) 人の行為による、女性の人権侵害を検討する。DV、セクハラ、性犯罪など。 第 5 回：こどもの人権 (1) 「こども」を定義したうえで、世界および日本における問題状況を概観する。 第 6 回：こどもの人権 (2) 日本における具体的問題を検討する。幼児・児童への虐待、いじめと自殺、体罰など。 第 7 回：こどもの人権 (3) 世界にける具体的問題を検討する。ストリートチルドレン、人身売買など。 第 8 回：マイノリティーの人権 (1) 「マイノリティー」の定義をしたうえで、具体的な問題をピックアップする。 少数民族問題など 第 9 回：マイノリティーの人権 (2) セクシャルマイノリティーの問題を検討する。LGBTQの問題。 第10回：障がい者の人権 障がい者の定義をしたうえで、具体的問題を検討する。障害者基本法の趣旨・内容。 第11回：部落差別問題 部落問題の歴史を振り返り、現在の問題状況を知る。 第12回：ハンセン病差別 ハンセン病差別の歴史を振り返り、現在の問題状況を知る。 第13回：犯罪者および受刑者の人権 犯罪者の人権をどう考えるかを検討する。 第14回：戦争と人権 戦争下における人権問題を検討する。 第15回：高齢者の人権 高齢化社会二置ける老人の人権保障を考える。								
教科書	木村草太「子どもの人権を守るために」(晶文社)								
持参物	教科書								
評価方法	学生に対する評価 受講態度・意欲、テスト並びに提出物による評価								